

愛知県亜鉛鉄板問屋会 合同定例会 愛知県板金工業組合

「本音で話合いのできる間柄に」



愛知県板金工業組合
愛知市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

問屋会と県板が年二回、互いの立場を尊重し現状を説明しあって、協力や要望事項を話し合う定例会が、問屋会の設定により、七月二十七日、名古屋駅前キャッスルプラザで開かれた。問屋会は今年度が役員改選にあたり、伊藤会長はじめ初々しい顔ぶれで出席された。

双方自己紹介の後、県板村上理事長から、日頃のご支援に感謝し、現在、総務委員会で進めている組合員名簿作成費の助成に三十万円頂いたお礼の意を表した。それから問屋会会員各社の顧客の中に板金組合未加入者がかなりの数ある事から、組合加入の働き掛けをお願いした。これに伴い組合加入のメリットはどの質問があり、「全板国保、労働保険、県板共済、各種資格取得、責任施工保証事業、小さな業態が結束して大きな力となる仲間づくり」などを説明し、九月に行われる保証制度の講習に問屋会各社からも参加されるよう要望した。また全板国保の資料を用意し届

けることにした。

これらに先立ち、伊藤問屋会長から「これから二年間の任期を何事にも全力で対処する。今や不景気のどん底状態で業績も捗々しくないが、不況打開の道を模索して一時も早く実行に移さないと生き残れない。板金業者と問屋は切っても切れない関係であると共に、幸い組合役員の皆さんとも長年のお付き合いで気心も解り合えることから、これから双方何事も本音で話の出来る間柄に深めて行きたい」と業界の舵取り役の決意を語られた。

売り手と買い手の関係から、組合員の中には旧態依然とした商習慣から抜け出せない人もあり残念である。時代に合った常識的な商取引を望みたい。伊藤会長の願いもこのあたりと思われる。昭和二十四年前後生まれのフレッシュな問屋会役員の皆さんと和やかな話し合いが続けられた。

「出席された皆さん」

伊藤会長 (伊藤 一郎商店)
加藤副会長 (ちた嘉商店)

細野会計 (大栄商事)

水野経営情報委員長

野々山運営委員長

内田渉外委員長

愛知県板 村上理事長

齋藤・長谷川・高柳副理事長

吉田専務理事

(s)

建具職人

大空へ挑む

鳥と人間の一番の違いをご存じですか? と聞かれて誰でも一番先に思いつくのは、「翼」と答えられるのではないのでしょうか。鳥には翼があり、人には翼が無い。しかし動物学的には翼ではなく脊椎だそうではいわず脊椎が人は曲り、鳥は曲がらないのが一番の違い出そうです。

私の知人で建具業を営む後藤高雄さんは「鳥人間コンテスト」を見に行き、俺は建具屋、建具でグライダーは出来ないかと発想、それは面白いと賛同したのが製材業の佐々木克明さん、材料の提供を約束。後藤さん、佐々木さんを中心とする建具業の若手や友人、知人で作ったのが「未来工房」。

「鳥人間コンテスト」に挑むには、まず設計図の書類審査で合格しなければならぬ。全国から五百件余の申し込みがある中、一割の五十機しか飛べない。最近ではカーボン機など軽くて強い合成繊維で申請するなか木製(建具)グライダーという発想が審査員の目に止まったのだろう、と後藤さんの弁。

「鳥人間コンテスト」には



▲製作中の木製グライダー「SAEL-WOOD II」

人力プロペラ機部門、滑空部門、チャレンジ部門の三部門がある「未来工房」はチャレンジ部門に挑む、実は昨年チャレンジしたのが台風の為中止となった。昨年のシールド権にて今年も参加したが図面を書き換え正月すぎから制作に取りかかった。最初は技術がいるため四〜五人の本職(建具)

は胴体が約六m、翼は十八m、総重量四十五kgの米杉製のパイロットは女性の金子由美子さん、十mの高さから飛び降りる度胸ある五十kgの男性が居なかったそうで、度胸ある彼女に決まったとか。

「鳥人間コンテスト」平成十年七月三十一日滋賀県彦根市にて開催、「未来工房」の夢を乗せた「SAEL-WOOD II」(セールウッド)が飛んだ。その距離十三m、充分な距離ではないが二年間熱い情熱をそそいだ「未来工房」のメンバーにとって充分な距離だともいう。テレビに映った一瞬よりもプロセスに心より拍手を送りたい。

「未来工房」の仲間皆さん二年間の汗と涙の職人魂に乾杯。

☆「未来工房」の夢を乗せた「SAEL-WOOD II」の勇姿は九月五日(土)七時から九時まで読売テレビ日本テレビ系列で放送される。木がこんなに強く、こんなよう作ったと感心されるはずですよ。

★グライダーの後藤さんは建具業の全国大会で何度も金賞や入賞されているかたです。吹上ホールで開催される技能フェアーにも展示されたそうです。

東三 吉田

平成10年度技能検定実技試験を行なう

試験の在り方を考える

平成10年7月19日(日)岡崎地域職業訓練センターにおいて技能検定実技試験が行われた。

村上理事長・石原技能士会長の挨拶のあと、加納検定委員より注意事項の説明、更に井口主席検定委員(名古屋高等技術専門学校)より×部寸法が発表され、持ち時間は1級4時間30分、2級4時間、延長時間30分の説明がなされた。

当日は、県内から53名(1級21名、2級32名)が試験を受け午前10時に開始された。この時期は、気温が高く受験生にとっては、蒸し風呂の様な試験会場で課題に挑み、汗が滴り落ちる状態であるが今年は、気温が低く作業がしやすかったのでは無からうか。

七月五日の模擬試験終了後、石原技能士より検定員、補佐員に対しこれは国家試験であり、試験会場に入れるのは検定員のみとする、補佐員はケント紙と亜鉛鉄板を配る時、他は検定員より要望がある以外試験会場に入ってはならないと注意された。

ここから少々個人的意見を述べさせていただきます。模擬試験が特にそうだが、間違いを探されるための試験の様な気がしてしまう。受験生に手と口を出しすぎではなからうか。各支部のやり方があり受験生の能力や模擬試験までに何個作成したか家庭や会社の事情まで知って言うならわかるがそれまで知らず、あまり手や口を出すには受験生と支部に対して失礼ではないでしょうか。模擬試験だから口を出してもミスを指摘してもいいではないかと言う意見もあるでしょう。なら受験生一人ひとり立て札を置き検定員が何分間指導と書き、その時間は延長を認めるべきとおもいます。それかミスを見つけたらメモにて担当の検定員に渡してはいかがでしょうか。厳正に行うなら特に自分の教え子エリアに入らない。とにかく模擬試験、検定試験とも検定員も補佐員も中に入らぬ方がよい。実社会では自分のミスは自分で責任を取るはず。私も言うが皆さんも言っているとおもいます。受験生に受

験の為の練習ではなく、仕事に生かすための試験ですよ。なら手や口を出さない方がよい。

片づけに関して、二級の受験生は終了次第片づけせず以外で待たせ一級が終了次第、全員で片づけ掃除したらどうでしょうか。普通の精神状態ではないのに、余計に焦り緊張度が増すのではないのでしょうか。とにかく一級の延長時間までそっとして上げてこそフェアと思うのですが…。

図面の統一化が出来ないのはわかりますが、少なくとも愛知県板金工業組合においてはある程度各支部の良いところを取り入れ、受験生がスムーズに出来るようにしてはいかがでしょうか。実技は、各自の能力差がでるとおもいま

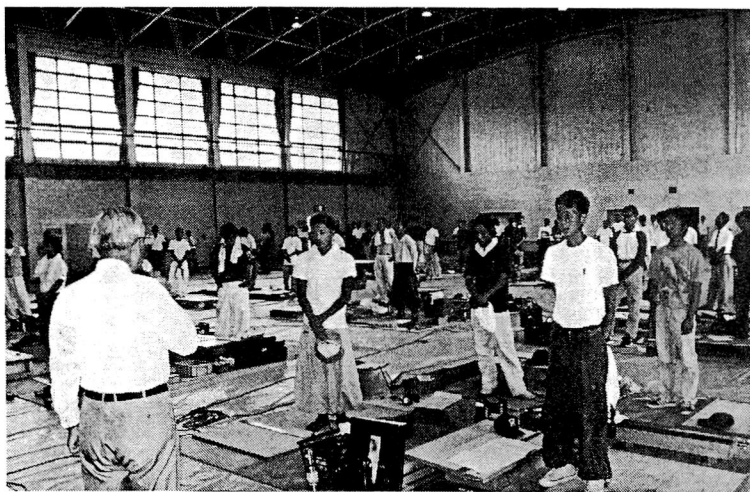
すが、製図は能力差が出てくるとおもいます。私はここ二、三年二級を見ていますが、ケント紙の表と裏に書く支部、角丸と実長を書き後は亜鉛鉄板に直接書く支部と様々です。私が言いたいのは支部によって受験生が得をしたり、損をする事があるではないか、と言いたいのです。同じ愛知県板金工業組合の仲間じゃないですか。人の意見を受け入

れる懐の大きい各支部でありたい。何度言うが受験生は関係ない。だから：技能委員会へお願いがあります。委員会内の意見を統一し、文書を残していただきたいのです。審査の日、少し意見を言いましたが放射線法で書いた角丸部だけの製図があり、実長がどこから出したのかわからないのがありました。審査の時は本人に問えませんが製図にて審査するしかありません。

せん。もし文書があれば見解のちがいが無くなるとおもいます。よろしくお願いします。

個人的な意見を述べさせていただきます。今後、益々技能検定実技試験が充実することを願っています。

東三支部 補佐員 吉田 広報委員



▲あいさつする村上理事長



▲作業風景

▼新問屋シリーズ▲

愛知県垂鉛鉄板問屋会

会員会社紹介

第十九回 マルサン金属建材株式会社

▶代表取締役社長
鈴木 廣氏

外壁のリフォームにおける自社開発の新工法を日本鉄板とタイアップして全国発売へ。今回は画期的な施工法を開発。目地にコーキングを必要としないガスケット工法を開発されたマルサン金属建材(株)を紹介する。

マルサン金属建材(株)は初代鈴木志喜三氏が、大正十三年に豊橋市広小路に「鈴木志喜三商店」を開業、昭和五十年五十周年を機にマルサン金属建材(株)を設立、現在地に倉庫を併設した新事務所を新築し、社長も長男・廣氏に引き継いだ。

高度成長の時期に乗り社業も順調に推移し現在に至っている。バブル崩壊後は新築も

伸び悩み、どのメーカーもリフォームに力を入れている。

マルサン金属では平成二年開発部を設置、新製品の開発に乗り出し、日本鉄板の支援も得てSPパネル工法(特許申請中)を開発した。パネルはフッ素樹脂塗装鋼板に発泡ウレタンを裏打ちしたパネルで、目地ジョイントをタケチ工業・ゴム(株)と共同開発したガスケットゴム製部材を使用することで、防水性を向上させ、コーキングを使用しないことや下地組を工夫することにより工期を三〇%短縮することが出来る。今後受注活動を全国展開し、広く板金業界にもお役に立ち、恩返ししたいと語られた。

以下に会社の概要を紹介する。

商号 マルサン金属建材株式会社
創業 大正十三年
創業地 豊橋市広小路二丁目

会社設立 昭和二十五年

昭和五十年現社名に変更

本社所在地 豊橋市北島町字

北島九十八番地

加工部 豊橋市北島町字

高田一三八番地

代表取締役 鈴木 廣

昭和十二年七月三十一日

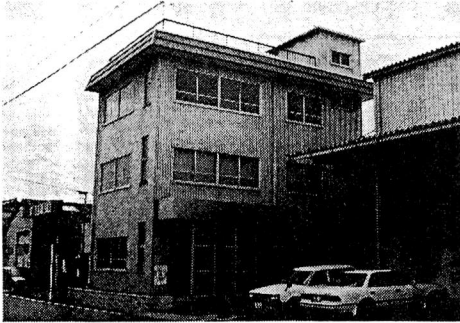
生

資本金 一千万円

従業員 九名

営業品目 鉄鋼二次製品、長尺角波、長尺小波、長尺リブ波、スパンドレル折板等成型加工品。一般外装材、各種雨樋、各種屋根、板金工事、中低層ビルリフォーム工事請負。今秋からSPパネル工法を本格的に販売活動すると頑張っておられる。

以上 驚見



▶本社社屋

ねじについて

私はねじに関して仕事上こ

まる事が時々有る。先日、ある改修工事で既設のボルト

は取りはずしが出来ないの、そのボルトを使用して新品の

部材を取付ける事になった。しかし既設のナットは古材と

一緒に処分されていた。そこでミリねじとインチねじを用

意して行ったのだがどちらもボルトに合わなかった。

この事が有って、以前から疑問に思っていた「インチねじとミリねじはどう違うのか」

を調べてみようと思いたち図

書館に足をはこんだ。

ISO(国際規格)のねじにはメートルねじ(俗称ミリねじ)とユニファイねじが有る。

メートルねじの呼び径とピッチはミリで示される。ユニファイねじの呼び径はインチでし

めされ、ピッチは1インチに含まれる谷数で表される。

JIS規格のねじは昭和40年に全面改正され、ISOに準じて一般に用いるねじとし

てはISOメートルねじと同じものを、航空機その他特に必要な場合にユニファイねじ

を用いる事と定められた。

前述により現在のJIS規格のねじはほぼISO規格のねじと同じであると思われる。

昭和43年にJISの補足改正があり、従来から有るウィットねじ(俗称インチねじ)は廃止された。しかし現在もウィットねじは製造され販売さ

れている。私たちが使用するねじはこのウィットねじが多いのではないだろうか。

参考 ねじの記号

メートル並目ねじ M4×0.7
ユニファイ並目ねじ 3/8UNC

ウィット並目ねじ W3/8 高橋

ランチェスター法則

ランチェスター法則についての紹介をします。セールスマンの教科書にランチェスター法則があります。この法則の

産みの親は、イギリス生まれの技術者ランチェスターで、

元々は、実際の戦闘で兵力の割合と損害量の間に、どの様な法則性があるかという研究

が発端でした。太平洋戦争の時、ゼロ戦は、アメリカの戦

闘機より勝り、空の戦いでは最初はアメリカ軍が劣勢でし

た。ゼロ戦は小回りがきき、敵の背後に回るのが容易だと

言う事と、機の中央のプロペラから自機のプロペラを撃たないで機関銃を発射でき、従ってゼロ戦は命中率がよかったからです。その対抗策として、

アメリカ軍はランチェスターの法則を取り入れました。すなわち一機のゼロ戦に対して、

多くの戦闘機で迎え撃ったのです。いまもアメリカ軍は、

敵に対して三倍以上の火力、兵力の差をつけないと、戦わ

ないようです。集団の戦闘の時、敵味方の消耗の計算は、

戦闘初期の銃器の能力差と兵

力数の二乗をかけたものが、戦闘終了時の結果として計算されます。戦闘初期に敵一万人、味方三万人で銃器の能力

は同じと仮定して、敵を全滅させる際の味方の被害は、千人ちよつとの計算になると思

います。初期の戦闘時は一万人に対して三万発、その後敵

兵の戦闘能力は加速度的に減ってきます。今この戦闘の為の

法則がセールズ戦略の教科書として応用され、セールスマンに読まれていきます。興味の

ある方は本屋で買い求めて下さい。

西尾 大橋

介護保険制度 2年後にスタート!

近年は生命の延命により、高齢化社会が到来し、全人口の1/3を占める老人、昨今ではあるが、どの医療施設に訪ねても、老人ホーム的存在である。核家族も崩壊し共稼ぎが日常化し、一方不景気に拍車をかけ老人介護が見はなされ、老人対策に於いて、充分な保護がなく、介護施設も少なく早期解決が求められよう。

この度、早期実現にと諮問機関に於いて検討され、平成12年4月1日より、新たに介護保険制度がスタートされる事となった。病いのもと寝たきり、痴呆、脳欠陥障害などによる重度患者の、介護の費用も生活費に追われ、健康保険財政も限度があり、新たな制度として現在の健保料に上積みし維持され徴収されることになる。これらの制度には国民一人一人が責任を持ち、社会全体が支え合う事に意義があり、総合的な介護サービスを受ける権利が、老人に与えられる最良の制度と願い期待を望むものである。

者)として扱われます。介護保険では要介護認定がなされると、訪問介護(ホームヘルプ)など在宅サービスや、特別養護老人ホームへの入所などの施設サービスの中から、利用者の選択に応じて、必要な介護サービスを受ける事が出来るのでは、介護サービスを受ける場合、利用者の自己負担額は一割程度と思われる。一方65才以上の方の保険料は、負担能力に応じた5段階の所得階層別に仕分けされ、保険料の負担が課せられる予定との事、40才以上65才未満の医療保険加入者の保険料は、現在加入している医療保険の算定方式により、被保険者ごとに確定される予定となっているとの事、詳細な内容に就いては、それぞれの市町村役場、又は所属する健康保険組合にお問い合わせ下さい。早急な実現を望むものです。

尚、この他に介護休業制度及び育児休業制度が法律で制定され、労働者の福祉に寄与する様、事業主にも義務が負わされる事となりました。施行は平成11年4月1日となっておりますのでお知らせ致します。

沼澤

第27回

愛板ゴルフコンペ開催

7月3日(金)、岐阜県可児市のレイクグリーンゴルフ倶楽部にて、県下各地より、35名が参加して、第27回愛板ゴルフコンペが開催されました。梅雨時の開催なので、ある程度の雨は覚悟していたが、朝起きて外を見ると快晴である。しかもゴルフ場へ向う車の中のラジオ放送では、「最高気温35度」と言っているの

を聞きながら、今日は暑さとの闘いだと思いながら車を走らせた。スタート前、バットの練習をしている時から汗が吹き出してくる。暑くて我慢ができず木陰に隠れて時を待つ。8時45分、アウトとインに分れて4名ずつスタートしていく。皆、暑そうである。少しづら

いながら私も、スタートして行った。結局、この日は快晴のまま、大量の汗をかき、ヘトヘトになってプレーを終了したが、その後に口にした飲物は格別でした。次回開催は秋の予定です。上位入賞者は次の通り。優勝 福田益雄(豊田) 2位 山本 清(岡崎) 3位 鈴木傳次(昭和) ベスグロ 加藤富生(昭和) 春日井 樋口

太陽と時計と 真南

7月各支部の動き

世界の国や地方で、春夏秋冬、太陽が真南にきた時刻をその国や地方の昼の十二時と決められています。だから、正午の時の太陽の位置で真南がわかります。次に太陽は、一日に一回地球をまわる様に見えます。アナログ時計の短針は一日に二回まわります。そこで、正午以外の時、時計の短針を太陽の方にあわせる」と短針と十二時の目盛りの中間が真南となります。例えば午前10時の時、真南は十一時の向きになり、午後四時の時は二時の向きが真南となります。

西尾 大橋

名古屋板金連合会	18日	三役会	3名
昭和支部	8日	支部例会	12名
熱田南支部	18日	定例会	
緑支部	30日	中間集会	
尾張板金連合会	29日	役員会	
津島支部	5日	定例会	7名
江南支部	17日	支部役員会	5名
春日井支部	8日	定例会	14名
岡崎支部	23日	役員会	5名

25日	加	20名
	青年部主催「片山匡裕君」労働大臣賞受賞祝賀会	
8日	碧南支部 青年部定例会	30名
22日	太子講	17名
9日	西尾支部 役員会	
	・ 集団検診の案内 ・ 共同購入について	
3日	東三支部 定例会	25名
8日	青年部定例会	12名
25日	豊田支部 支部三役会	6名
17日	第4回役員・班長会	16名

編集後記

明けそうて明かないのが今年の梅雨。過去二番目の長い梅雨だとか。蒸し蒸しの不快な中にも比較的晴れ間の日が多く日々の作業は順調に進む。そして我が愛する今年の「中日ドラゴンズ」は絶対好調。快進撃で首位を行く一年生監督、中日OBの権藤監督率いる「横浜」にびびり着いて逆転を狙う。

今シーズンに入る前、中日球団の戦力分析した解説者の順位予想では下位が多かった。とくに巨人OB解説者たちの予想はそろって中日最下位であった。笑顔でこれ聞いていた星野監督、内心「今に見とれ」であったに違いない。コリアンパワーと若返りで体質改善したドラのねばり強さに解説者の「中日は変わったネエ」が空々しい。アンチ巨人の小生、十二球団中、巨人軍が大嫌いである。オーナーはじめ、OB連中もコーチも選手もファンも、のばせ上がっている。ファンは多いかも知れないがG軍だけが野球チームではない。末期症状の長島スタッフ・選手に何かが起こりそう。

七月二十七日(月) 曇
三三〇号 編集会議
委員 六名 出席
午後五時半終了 (s)